



駒込中 学校だより 12月号

令和7年12月1日 発行
豊島区立駒込中学校 豊島区駒込4-5-1 TEL 03-3918-2105

想像する力を大切に

校長 岡泉 美和子

色づいた葉が学校周辺の道を秋色に染めています。本校の校庭の木々も紅く染まり、落葉の時季を迎えました。今年度の生徒発表会も11月19日の発表をもって、すべて終わることができました。準備や練習してきたことを大切にして最後まで全力で取り組もうとした姿は、とても素晴らしく、そこには大きな心の成長を感じました。平日にもかかわらず多くの保護者の皆様にご参観いただきましたことに心より感謝申し上げます。



❖ 長崎平和祈念式典参加報告

「知ることを感じる驚き」「知ることを受け止めた大切なもの」「語り継ぐことの必要性」を伝えてくれました。代表生徒として参加し、学んだことを伝えるという役割を果たしてくれました。

❖ 駒中生の主張

自分の思いは私らしさです。声の大きさ・抑揚・文章の構成など表現力を駆使して語ってくれました。駒中生の主張は、全校生徒全員が各々のテーマで私らしさを発信しました。

❖ 演劇部

本校演劇部のオリジナル作品。演劇がもつ想像力の世界を、演じる側と見る側が共有できた、楽しい時間でした。表現力の豊かさを十分に感じる事ができた発表でした。

❖ 吹奏楽部

すべての人が楽しめるように構成されたステージに、いつも感動します。一段と部員が増えた吹奏楽部、自分の技術や感情を音楽にのせて表現してくれました。生徒発表会のラストを飾ってくれました。

❖ 日本文化部 茶華道コース

生徒発表会が予定通り行われていたら、花器に季節の花を生け、会場の入り口に華をそえてくれることになっていました。その後、1階の廊下に飾られていました。日本の伝統的文化を感じることができました。

さて、10月の仰高小学校に続き、11月19日・20日に、生徒会本部役員が駒込小学校の児童と一緒に、朝のあいさつを交わしながらユニセフ募金の活動を行いました。

募金活動は、自分のすぐ隣で起こっていることではないけれど、遠く離れた地の状況を思い、自分に何ができるかを想像するところから始まる行為です。そこには、優しさや思いやりが生まれています。想像することは日常生活においても大切です。例えばコミュニケーションをとる時にも想像力は大切です。想像力を失うと、時として言葉や行動が相手の心を傷つけてしまうということが起こります。心は見えません。見えないものを想像することで心遣いができ、言動が変わり、互いに尊重し合い、成長できる人間関係がつくられていきます。想像する力を大切にしてください。

保護者の皆様、2学期も本校の教育活動にご理解とご支援をいただきありがとうございました。先月20日には、「学校評価アンケート」について「すぐーる」でご依頼をいたしました。ご回答いただきありがとうございました。本日から12月8日まで、全学年で三者面談を実施いたします。ご多用とは存じますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

◆◆◆ 生徒発表会 ◆◆◆

10月25日(土)に予定されていた生徒発表会は、体調を崩して欠席する生徒が増えてきたため、いったん中止し、11月10日(月)に「長崎平和祈念式典報告会」「駒中生の主張」を、11月19日(月)に「演劇部」「吹奏楽部」の発表を行いました。

＜長崎平和祈念式典報告会＞ 式典に参加した生徒が、平和への思いを込めて、戦争の悲惨さや命の尊さを自分たちの言葉で語り、未来を担う世代として平和を守り続ける決意を力強く表明していました。



＜駒中生の主張＞ 各学年の代表者が発表しました。テーマに沿ってしっかり考えられた文章を、伝わりやすい言葉で堂々と発表してくれました。そして、聴く側にも深い感動を与えてくれました。発表を通じて、生徒自身の考え方や将来を見つめなおす機会になりました。

笑顔と学びのプロジェクト～なわとび教室～

「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」は、東京都教育委員会が多様な体験活動の機会を提供する取組です。11月21日(金) なわとび世界チャンピオンの皆様(黒野寛馬さん、稲葉海哉さん、田野崎はるかさん)をお招きし、演技を見せていただいたり、技のコツを教えていただいたりしながら実際に跳んでみました。これから生きていく上で、乗り越えなければいけない課題を達成するためには、目の前にある小さい目標を一つ一つクリアしていくことがとても大切と教えていただきました。今回の学びをこれからの生活の中で生かしてほしいです。



キャリア教育 ～マナー講座～

11月21日(金) 2年生の職場訪問の前に生徒が社会の一員としてふさわしい態度で臨めるようにビックカメラの研修講師をされている佐々木浩一様をお招きし、「マナー講座」を実施しました。笑顔やあいさつの大切さ、相手に自分の存在を丁寧に伝える姿勢など社会で求められていることをわかりやすく教えていただきました。生徒たちからは、「未来の自分のために意識(考え方)を変えていきたい」などの前向きな感想を多く聞くことができました。



スケアード・ストレイト授業

11月17日(月)生徒の交通安全の意識を高めるために実施しました。まず、巣鴨警察署の方に自転車安全利用五則などについて分かりやすく説明をしていただきました。次に、シャドウ・スタントプロダクションの皆様による交通事故の再現の実現を見せていただき、自転車事故や交差点での危険を目の当たりにして、生徒たちは、その迫力に息をのんでいました。今回の授業で、気がついたポイントを意識して登下校しましょう。

先日すぐーるで送らせていただきました、「第2回 保護者による学校評価アンケート」にご協力ください。右のQRコードより回答できます。よろしくお願いいたします。

